

**3M**

**DI-NOC™**

Architectural Finishes

**EXR Series**

屋外耐候性フィルム

2026-



3M™ DI-NOC™ Architectural Finishes

# EXR Series

これまでご好評いただいていた「EXシリーズ」が「EXRシリーズ」としてリニューアルしました。

## 約10年の屋外耐候性※のあるフィルムです。

ビルの外装、ルーバー、看板やサッシなど、屋外の幅広い用途で活躍します。

※屋外耐候性は使用環境などの影響を受けます。10年間の屋外耐候性を保証するものではありません。

### 優れた耐候性※

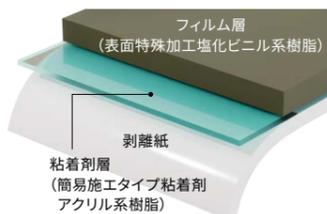
約10年の屋外耐候性を持つ3M™ ダイノック™ フィルムです。表面の特殊加工により、フィルムの劣化をおさえます。当社独自の促進試験において、当社換算で10年相当経過後も色の変色はほとんどありません。



※屋外耐候性は使用環境などの影響を受けます。10年間の屋外耐候性を保証するものではありません。

### 現場での高い作業性

EXRシリーズはフィルムの厚さが約0.2mmの粘着剤付きフィルムです。カッターナイフでの裁断が容易のため、現場作業にも適しています。



### 豊富なデザインパターン

金属調や石目調など、外装に適したデザインバリエーションをさらに充実。建物のイメージや用途に合わせて、幅広い選択肢の中からお選びいただけます。

#### おすすめの新デザイン (一部)



AE-1913EXR DW-2473EXR DW-2211EXR

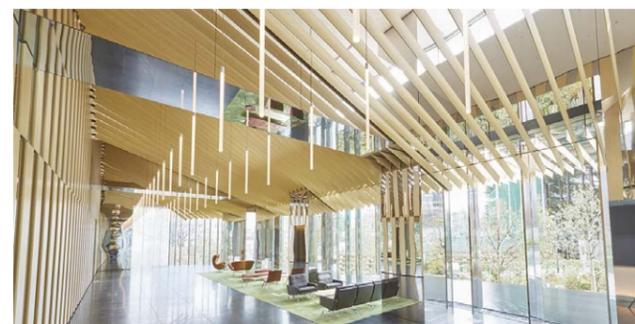


ME-2556EXR ME-2173EXR ST-2536EXR

### 外装と内装のデザインをあわせ、統一感を演出



屋外：EXRシリーズの旧品を施工



屋内：同柄のスタンダード製品を施工

主に内装で使用される3M™ ダイノック™ フィルムは1,000種類以上のデザインがあります。外装をEXRシリーズ、内装をダイノック™ フィルムのスタンダード製品と組み合わせることで、内外装のデザインの統一感を持たせることが可能です。

#### 品番の見方の例

## ME-2263EXR

シリーズ名 番号 副番 (機能製品シリーズ名、補足情報等) ME-2263EXR



## ME-2263

シリーズ名 番号 ME-2263は ME-2263EXRと同柄・近似色



ME-2263EXR

### アプリケーション事例 外壁、ルーバー、軒天など多様な外装部位に施工可能

一般住宅の屋外玄関ドアには、3M™ ダイノック™ フィルム WDシリーズ (玄関ドア用フィルム) をお勧めします。詳細は、WDシリーズの見本帳をご確認ください。



外壁



ルーバー



軒天

### 施工事例 3M™ ダイノック™ フィルム EXRシリーズの旧品を施工



渋谷サクラステージ



中之島インテス



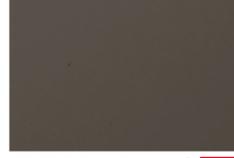
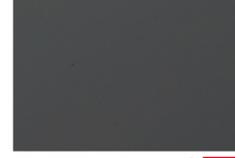
中目黒グリーンプラザビル

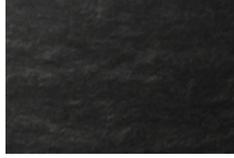
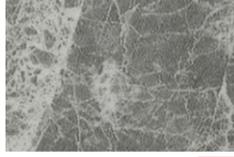
# EXR series

① 3次元曲面に施工する際はご留意いただくか、施工を避けていただく製品です。

| 品番                   | ロールサイズ          | 材料設計価格※   |
|----------------------|-----------------|-----------|
| AE-EXR、FA-EXR、ST-EXR | W1,220mm x L50m | ¥10,200/㎡ |
| DW-EXR、FW-EXR、ME-EXR | W1,220mm x L50m | ¥12,100/㎡ |
| LE-EXR、WG-EXR        | W1,220mm x L50m | ¥9,400/㎡  |
| PS-EXR               | W1,220mm x L50m | ¥8,700/㎡  |

※特殊掛率品です。

|  |   |  |   |   |
|--|---|--|---|---|
| <br>WG-960EXR<br>(WG-960EXの後継品) <b>NEW</b>    | <br>FW-1129EXR<br>(FW-1129EXの後継品) <b>NEW</b>   | <br>FW-1214EXR<br>(FW-1214EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>WG-1144EXR<br>(WG-1144EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>FW-1023EXR<br>(FW-1023EXの後継品) <b>NEW</b>   |
| <br>DW-2472EXR <b>NEW</b>                     | <br>WG-1143EXR<br>(WG-1143EXの後継品) <b>NEW</b>   | <br>FW-1122EXR<br>(FW-1122EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>FW-1123EXR<br>(FW-1123EXの後継品) <b>NEW</b> |   |
|  | <br>DW-2208EXR <b>NEW</b>                      | <br>FW-233EXR<br>(FW-233EXの後継品) <b>NEW</b>  |   |   |
| <br>DW-2473EXR <b>NEW</b>                    | <br>FW-236EXR<br>(FW-236EXの後継品) <b>NEW</b>    | <br>WG-1140EXR<br>(WG-1140EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>DW-1891EXR <b>NEW</b>                    | <br>FW-887EXR<br>(FW-887EXの後継品) <b>NEW</b>    |
| <br>ME-2263EXR <b>NEW</b>                   | <br>ME-4854EXR<br>(PA-1854EXの後継品) <b>NEW</b> |  |   |   |
| <br>ME-4039EXR<br>(PA-039EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>ME-4390EXR<br>(PA-390EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>ME-2556EXR <b>NEW</b>                   | <br>ME-2173EXR <b>NEW</b>                   | <br>ME-2553EXR <b>NEW</b>                    |
| <br>ME-4389EXR<br>(PA-389EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>ME-4181EXR<br>(PA-181EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>PS-4007EXR<br>(ME-007EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>ME-2174EXR <b>NEW</b>                   | <br>FA-1530EXR<br>(FA-1530EXの後継品) <b>NEW</b> |
| <br>PS-959EXR<br>(PS-959EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>PS-090EXR<br>(PS-090EXの後継品) <b>NEW</b>   | <br>PS-3096EXR <b>NEW</b>                   | <br>PS-3869EXR <b>NEW</b>                   | <br>LE-703EXR<br>(LE-703EXの後継品) <b>NEW</b>   |

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| <br>DW-2219EXR <b>NEW</b>                      | <br>FW-7011EXR<br>(FW-7011EXの後継品) <b>NEW</b>   | <br>FW-7008EXR<br>(FW-7008EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>FW-1022EXR<br>(FW-1022EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>FW-609HEXR<br>(FW-609HEXの後継品) <b>NEW</b> |
| <br>DW-2221EXR <b>NEW</b>                      | <br>DW-2211EXR <b>NEW</b>                      | <br>DW-2214EXR <b>NEW</b>                    | <br>FW-1113EXR<br>(FW-1113EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>FW-1801EXR<br>(FW-1801EXの後継品) <b>NEW</b> |
|   | <br>FW-7006EXR<br>(FW-7006EXの後継品) <b>NEW</b>   | <br>FW-650EXR<br>(FW-650EXの後継品) <b>NEW</b>   | <br>FW-330EXR<br>(FW-330EXの後継品) <b>NEW</b>   | <br>FW-640EXR<br>(FW-640EXの後継品) <b>NEW</b>   |
| <br>FW-1124EXR<br>(FW-1124EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>WG-7024EXR<br>(WG-7024EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>FW-651EXR<br>(FW-651EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>FW-627EXR<br>(FW-627EXの後継品) <b>NEW</b>  | <br>FW-324EXR<br>(FW-324EXの後継品) <b>NEW</b>  |
| <br>AE-1634EXR<br>(AE-1634EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>AE-1635EXR<br>(AE-1635EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>ST-2170EXR <b>NEW</b>                  |   |   |
| <br>AE-1632EXR<br>(AE-1632EXの後継品) <b>NEW</b> | <br>AE-1633EXR <b>NEW</b>                    | <br>ST-2541EXR <b>NEW</b>                  | <br>ST-2542EXR <b>NEW</b>                  | <br>AE-2162EXR <b>NEW</b>                  |
| <br>ST-2533EXR <b>NEW</b>                    | <br>ST-2534EXR <b>NEW</b>                    | <br>ST-2538EXR <b>NEW</b>                  | <br>ST-2171EXR <b>NEW</b>                  | <br>AE-1913EXR <b>NEW</b>                  |
|   | <br>ST-2536EXR <b>NEW</b>                    | <br>ST-2538EXR <b>NEW</b>                  | <br>ST-2171EXR <b>NEW</b>                  | <br>ST-442EXR<br>(ST-442EXの後継品) <b>NEW</b> |

## 製品データ (代表的な製品のもので、保証値ではありません)

### 接着力

| 基材     | 試験方法  | 結果    |
|--------|---|-------|
| アルミニウム | 幅25mm、長さ180mmの帯状のフィルム切片を基材に貼り付け、20°Cで48時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度300mm/分で、180°方向に引き剥がしたときの接着力を測定する。 | 20N以上 |

### 物理的・化学的特性

| 特性       | 試験方法  | 結果                        |
|----------|---|---------------------------|
| 寸法安定性    | 200mm×200mmのアルミニウム板に貼り付けた150mm×150mmのフィルムの中央に、100mm×100mmのクロスカットを入れ、65°Cに48時間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定する。 | 0.3mm以内                   |
| 耐熱性      | アルミニウム板に貼り付け、65°Cに30日間放置後の剥離の有無を確認する。   | 剥離などの異常なし                 |
| ヒートサイクル性 | アルミニウム板に貼り付け規定温度範囲(-30°C~80°C)内で14日間放置後の外観変化、剥れや変色を確認する。  | 剥離などの異常や著しい変色なし           |
| 耐湿性      | アルミニウム板に貼り付け、40°C、95%RHの恒温恒湿試験機に30日間放置後の剥離の有無を確認する。   | 剥離などの異常なし                 |
| 耐候性      | アルミニウム板に貼り付け、当社独自の試験機によるキセノン耐候性促進試験を実施。   | 当社換算で10年相当経過後も色の変色はほとんどなし |

### 施工上の注意点

|            |   |
|------------|---|
| 裂け         | 他のシリーズに比べ、フィルムが裂けやすいのでご注意ください。フィルムを切断する場合は、粘着剤まで確実に切断してください。フィルム表面にカッターの刃の跡をつけて裂くように扱って、思わぬ箇所フィルムが裂けたり、バリが残ったりする場合があります。  |
| 折れジワ       | 他のシリーズに比べ、フィルムが裂けやすく、また折れジワが付きやすいのでご注意ください。特に施工時のフィルムの貼り剥がし、施工時のカッターにより切り込みを行う場合に注意が必要です。切り込みがきっかけとなりフィルムが裂けることがあります。   |
| 屋外耐候性      | 屋外耐候性に優れた製品ですが、傾斜面や水平面などでご使用の場合は、フィルムの劣化が早まる場合があります。また、アルミニウム以外の下地でのご使用の場合も劣化が早まる場合があります。   |
| 伸縮性        | 伸縮性が低くシワの吸収が困難です。ひずみが生じたりシワを伸ばして貼り付けると、時間とともに筋状に膨れたりすることがあります。位置合わせを正確に行い、ひずみが生じないように慎重に作業してください。ひずみが生じたままフィルムを貼ると、施工後に時間とともに筋状に浮いてくる場合があります。   |
| 3次元曲面      | フィルムの伸縮性が低いため、3次元曲面への施工の際はご注意ください。フィルムが裂けることがあります。また、耐候性が低下する可能性があります。  |
| ジョイントの重ね貼り | ジョイントでフィルムを重ね貼る場合は、重ねる部分の下側に3M™プライマー DP-900N3を塗布してください。   |
| 低温時        | 推奨施工温度は12°C~38°Cです。特に低温時の作業では、温風ヒーター、ヒートガンやドライヤーなどを使用して下地基材やフィルムの温度を上げてください。温めながら繰り返し十分に圧着してください。フィルムと下地との密着が不十分だと時間とともに膨れてくる場合があります。低温環境では、フィルムの折曲げ部分が白化するものが発生しやすくなります。屋外での施工での作業環境にはご注意ください。 |
| 下地処理       | 適正な下地を選定し、3M™プライマーを全面に塗布してください。   |

その他施工の詳細や注意事項については、見本帳表紙裏冊子の「シリーズ別 選定・施工にあたってのご注意」および取扱説明書をご確認ください。

### 外装下地基材適合表

表の記載は、下地表面が平滑もしくは平滑に処理されていることが前提です。下地の表面が平滑でない場合、不陸などが目立つことがあります。

| 下地基材<br>(法定不燃下地とは異なります。) |                  | 適正                                       | 備考   |
|--------------------------|------------------|--|--|
| 鋼板類                      | アルミニウム           | ◎  | 当社独自の促進耐候性試験により垂直面で10年間相当の耐候性を有していると判断しています。     |
|                          | 焼付塗装鋼板・チタン・ステンレス | ○  | アルミニウム以外の下地でご使用の場合に、フィルムの劣化が早まる可能性があります。         |
|                          | 塩ビ鋼板             | △  | ME-EXRシリーズ PS-4007EXRは変色を生じる場合がありますので使用しないでください。 |
|                          | 溶融亜鉛めっき鋼板        | ×  | 湿度の高い環境下では、接着力が低下する可能性があるため、使用しないでください。          |
| 木材・無機系ボード類・モルタル          | ×                | 含水する下地は貼り付け基材側から水分が入り込むと接着不良を行う可能性があります。 |  |
| ガラス・表面がガラス質              | ×                | ガラス質の下地は端部から水分が入り込むと接着不良となる場合があります。      |  |

#### ■ 防火材料 国土交通大臣認定番号

下地：不燃材料（金属板に限る。但しアルミニウムを除く）  
防火性能：不燃 NM-2401

下地：不燃材料（金属板を除く）

防火性能：不燃 NM-2391

下地：アルミニウム合板金\*

防火性能：不燃 NM-5228

(不燃材料とは、建設省告示第1400号に例示されたもので化粧がほどこされていないものです。)

\* 詳細については当社 Web サイトを必ずご覧ください。

#### ■ ホルムアルデヒド発散建築材料 国土交通大臣認定番号

MFN-3503(等級：F☆☆☆☆)

- 次の下地に貼付した場合、接着不良を起こしますので使用しないでください。  
無垢材、銅、真ちゆう、鉛、鋳、軟質塩ビ、ポリカーボネート、ポリエチレン (PE)、ポリプロピレン (PP)、ナイロン、フッ素樹脂、ゴム類、シーリング材
- 金属などの含水しない下地、及びガラス質の下地は端部、貼り付け基材側から水分が入り込むと接着不良を起こす可能性があります。

#### ● 表中の記号

- ◎：適している ○：概ね適している △：一部の品番のみ適している ×：適さない
- ・ 定期的に水が存在する環境下では浮きや剥がれ、膨れの原因となりますので施工しないでください。
- ・ 錆びて表面の鋼板が腐食しているものなど、劣化が激しい下地には施工しないでください。
- ・ 屋内へ施工する場合には、3M™ ダイノック™ フィルム見本帳表紙裏冊子 Product Information に記載している下地基材適合表及び貼り付け基材別下地調整に準じてください。
- ・ 必ず下地の事前調査を行ってから施工の可否を判断してください。下地の事前調査の方法は取扱説明書をご参照ください。

#### ● 取扱説明書

<http://www.mmm.co.jp/cmd/dinoc/attention/>



- ご採用決定の際は、あらかじめ在庫状況をお問い合わせください。
- 当社製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
- 本書に記載する事項、技術資料並びに推奨は、すべて当社が信頼する情報及び試験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性についての絶対的な保証をするものではありません。
- 使用者は使用に先立って、自己の使用目的及び用途に当社製品が適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任をすべて負うものとします。
- 当社及び当社製品の製造者の義務は、当社が別途定める条件に基づき、不良であることが証明された製品の交換、もしくは当該製品のご購入代金の返金だけであり、いかなる場合であってもそれ以外の責任は負いません。
- 上記内容と異なる保証並びに本書に記載されていない事項及び推奨は、当社及び当社製品の製造者の権限を有する役員が署名した文書によらない限り、当社は何らの責任も負いません。

3M、DI-NOC、ダイノックは、3M社の商標です。

表紙の画像に使用している製品/ルーバー：FW-1122EX (EXシリーズは、EXRシリーズの旧品です)



スリーエム ジャパン株式会社

[go.3M.com/dinoc/](http://go.3M.com/dinoc/)

© 2026, 3M. All rights reserved.  
DIN-400-A(022610) SR

カスタマーコンタクトセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-123

9:00-12:00、13:00-17:00 / 月~金

(土日祝年末年始は除く)